

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2023 年 第 42 週（10月16日～10月22日）

## &lt;全数把握対象疾患の患者情報&gt;

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 細菌性赤痢	1 人 病原体 <i>S. flexneri</i> 推定感染地域 国外
腸管出血性大腸菌感染症	5 人 類型 患者 3 人、 無症状病原体保有者 2 人 血清型 O157 3 人、O103 2 人
四類感染症 E型肝炎	1 人 推定感染地域 国内
デング熱	1 人 推定感染地域 ベトナム
レジオネラ症	7 人 病型 肺炎型 7 人
五類感染症 ウイルス性肝炎	1 人 病型 B型
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
梅毒	9 人 病型 早期顕症Ⅰ期 5 人、 早期顕症Ⅱ期 3 人、 無症状病原体保有者 1 人
百日咳	3 人 年齢階級 10 歳代 1 人、 20 歳代 1 人、30 歳代 1 人

## &lt;新型コロナウイルス感染症発生状況&gt;

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(3.85→3.35:図1)は、前週と同水準であった。基幹定点における入院患者の報告は18人(前週18人)であった。

## &lt;定点把握対象疾患の患者情報&gt;

インフルエンザ(19.69→28.41:図2-1~3)の定点当たり報告数は、前週と比較し大きく増加した。保健所別では、16保健所管内(県内17保健所)で増加し、幸手(43.79)、南部(39.13)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、7~9歳の報告が多い。咽頭結膜熱(1.95\*→2.48:図3-1~2)の定点当たり報告数は、前週と比較して大きく増加し、1999年の感染症法施行以降、過去最高の値である。保健所別では、越谷市(7.00)、川口市(4.08)、さいたま市(3.04)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、3~5歳の報告が多く、全体の5割を占めた。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(2.91→4.19:図4-1~2)の定点当たり報告数は、前週と比較し大きく増加し、過去の同時期と比べ非常に多い状況にある。保健所別では、南部(7.60→14.20)保健所管内で大きく増加し、春日部(9.17)、鴻巣(8.00)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎4人、流行性角結膜炎43人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎2人、マイコプラズマ肺炎1人、インフルエンザ(入院)22人(前週11人)の報告があった。

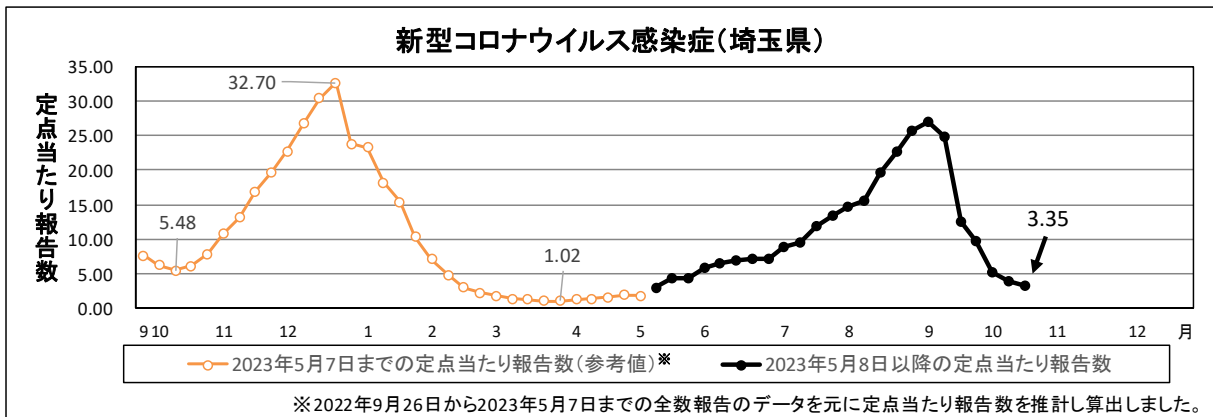
\*定点医療機関から第40~41週における咽頭結膜熱の報告患者数の訂正があり、定点当たり報告数を修正(第40週:2.02、第41週:1.95)しました。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第42週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<インフルエンザ流行情報（第42週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図2-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

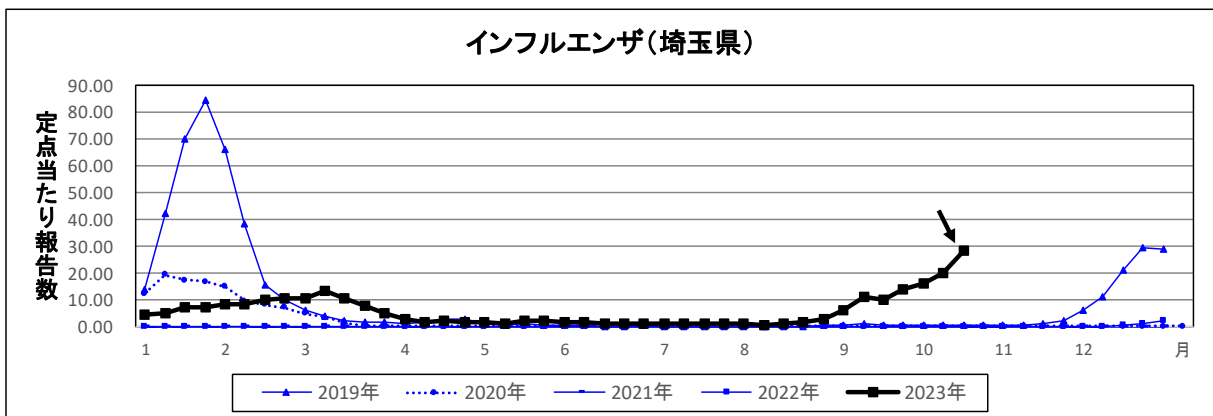


図2-2 インフルエンザの保健所別流行状況の推移（第40週～第42週）

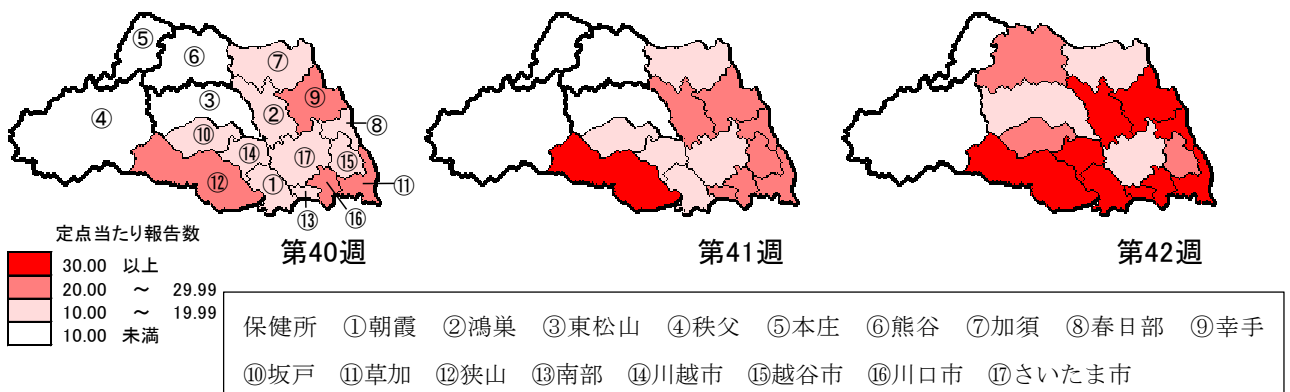
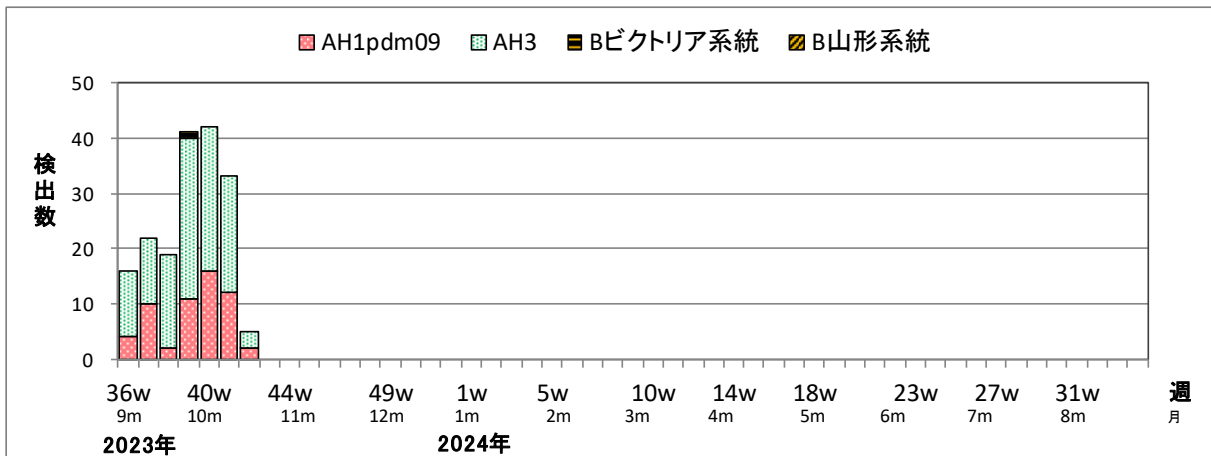


図 2-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2023年第39週～第41週（2023年9月25日～10月15日）の3週間に採取されたインフルエンザ検体のうちウイルスの型別が終了した117検体は、AH3型が76検体(65.0%)、AH1pdm09型が39件(33.3%)、B型（ビクトリア系統）が1検体(0.9%)でした。また、1検体はA（亜型不明）でした。

詳細なウイルスの検出状況は、<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 3-1 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移

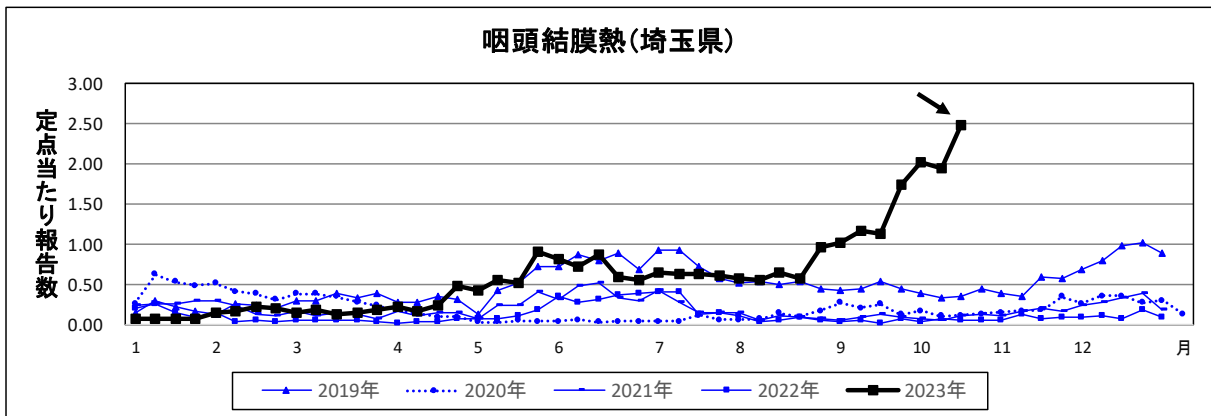


図 3-2 咽頭結膜熱の保健所別流行状況の推移（第40週～第42週）

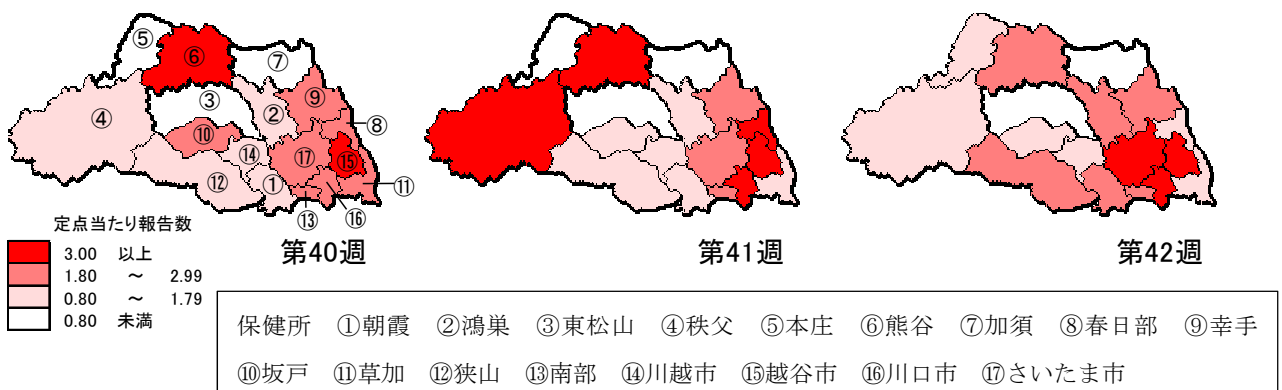


図 4-1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

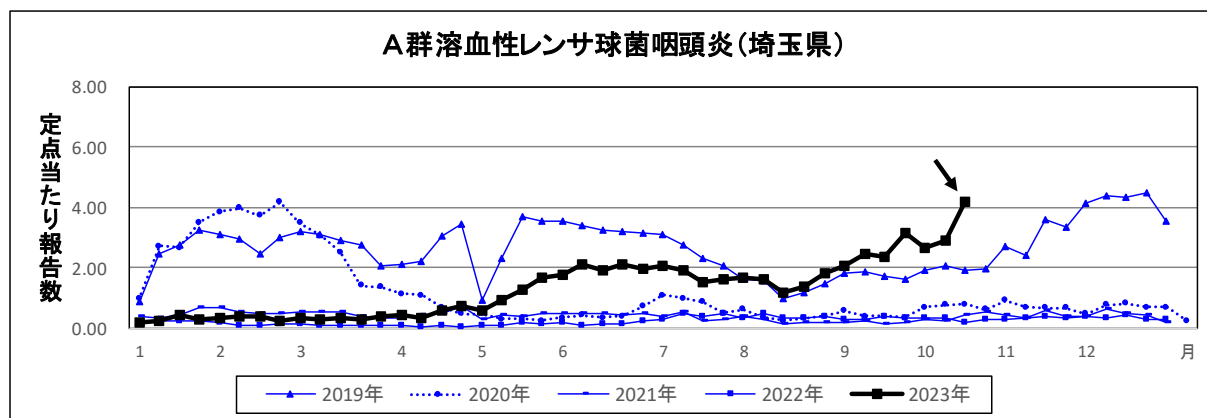
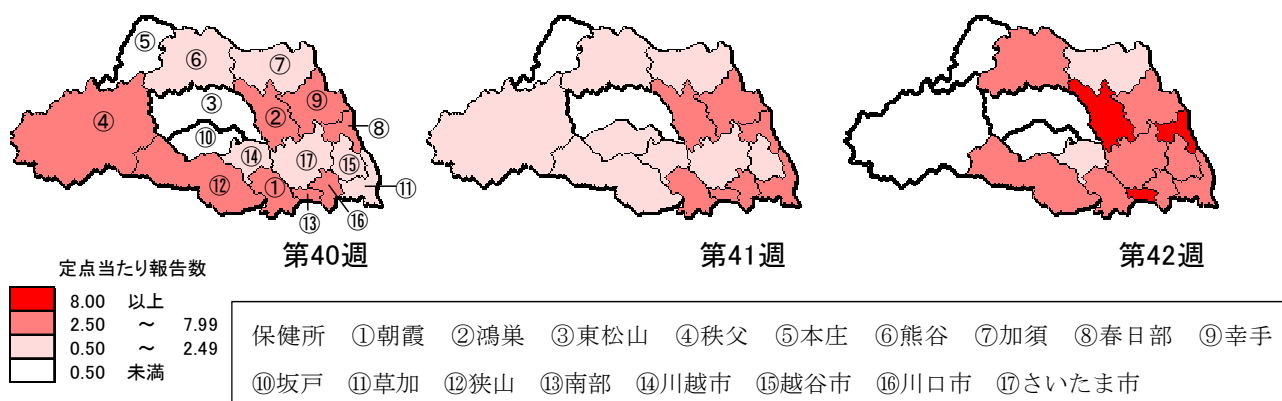


図 4-2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の保健所別流行状況の推移 (第40週～第42週)



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第42週)

(2023年10月24日 17:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢	1	8	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	5	142			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	1	36	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス		5	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	7	92
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱	1	7	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		24	侵襲性肺炎球菌感染症	2	61
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	7	水痘(入院例に限る)		10
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	52	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	9	375
急性脳炎		30	播種性クリプトкокクス症		6
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		35	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		22	百日咳	3	68
ジアルジア症		3	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		9	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第42週

10月16日～10月22日)

保 健 所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	(入院) 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	(入院) インフルエンザ	(入院) 新型コロナウイルス感染症
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数 7,415	874	9	407	687	655	25	201	3	32	20	7	4	43	-	2	1	-	-	22	18	
	28.41	3.35	0.05	2.48	4.19	3.99	0.15	1.23	0.02	0.20	0.12	0.04	0.10	1.02	-	0.17	0.08	-	-	1.83	1.50	
朝 霞	報告数 764	60	1	43	90	62	2	23	-	5	1	1	-	6	-	-	-	-	-	10	3	
	33.22	2.61	0.07	2.87	6.00	4.13	0.13	1.53	-	0.33	0.07	0.07	-	1.50	-	-	-	-	-	10.00	3.00	
鴻 巣	報告数 724	85	2	34	96	40	1	21	-	5	1	3	-	2	*	*	*	*	*	*	*	
	38.11	4.47	0.17	2.83	8.00	3.33	0.08	1.75	-	0.42	0.08	0.25	-	0.67	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数 133	25	-	2	2	17	-	8	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	
	16.63	3.13	-	0.40	0.40	3.40	-	1.60	-	-	0.20	-	-	1.00	-	1.00	-	-	-	-	1.00	
秩 父	報告数 22	20	-	4	1	-	-	3	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	
	4.40	4.00	-	1.33	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	
本 庄	報告数 58	24	-	6	-	3	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	8.29	3.43	-	1.50	-	0.75	0.75	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
熊 谷	報告数 273	43	-	23	23	41	1	11	-	3	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	
	21.00	3.31	-	2.88	2.88	5.13	0.13	1.38	-	0.38	0.13	-	-	1.50	-	-	-	-	-	-	1.00	
加 須	報告数 135	47	-	1	7	-	-	1	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	
	13.50	4.70	-	0.17	1.17	-	-	0.17	-	0.33	-	-	-	3.00	-	-	-	-	-	-	-	
春 日 部	報告数 306	36	-	9	55	63	1	8	-	4	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	30.60	3.60	-	1.50	9.17	10.50	0.17	1.33	-	0.67	0.17	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数 613	68	1	19	56	18	3	9	-	-	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	43.79	4.86	0.11	2.11	6.22	2.00	0.33	1.00	-	-	0.11	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数 258	67	-	5	1	13	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	25.80	6.70	-	0.83	0.17	2.17	0.17	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
草 加	報告数 624	80	-	20	43	53	-	12	-	5	1	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	32.84	4.21	-	1.67	3.58	4.42	-	1.00	-	0.42	0.08	0.08	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数 940	111	-	29	45	52	3	14	-	1	2	1	4	3	-	-	-	-	-	-	2	
	37.60	4.44	-	1.81	2.81	3.25	0.19	0.88	-	0.06	0.13	0.06	0.80	0.60	-	-	-	-	-	-	2.00	
南 部	報告数 313	26	2	11	71	52	-	16	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
	39.13	3.25	0.40	2.20	14.20	10.40	-	3.20	-	-	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00	
川 越 市	報告数 436	27	-	7	12	9	1	9	-	-	-	-	-	2	*	*	*	*	*	*	*	
	31.14	1.93	-	0.88	1.50	1.13	0.13	1.13	-	-	-	-	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数 291	43	-	56	20	30	-	17	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	22.38	3.31	-	7.00	2.50	3.75	-	2.13	-	0.25	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
川 口 市	報告数 752	51	1	53	82	82	7	15	-	1	3	1	-	6	-	-	1	-	-	3	-	
	37.60	2.55	0.08	4.08	6.31	6.31	0.54	1.15	-	0.08	0.23	0.08	-	1.50	-	-	1.00	-	-	3.00	-	
さいたま市	報告数 773	61	2	85	83	120	2	27	3	4	2	-	-	17	-	1	-	-	-	3	3	
	17.98	1.42	0.07	3.04	2.96	4.29	0.07	0.96	0.11	0.14	0.07	-	-	1.89	-	1.00	-	-	-	3.00	3.00	

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

10月

24日

16:45 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2023年第42週 10月16日～10月22日)

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	7,415	10	32	132	164	236	367	451	490	635	642	582	2,016	418	222	369	360	159	58	49	23	
新型コロナウイルス感染症	874	2	6	27	18	9	19	5	9	12	16	20	119	44	77	97	103	105	70	57	59	
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	9	1	-	4	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	407	1	6	52	51	63	77	66	27	26	15	5	10	-	8							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	687	1	2	9	29	46	60	105	91	82	65	54	110	9	24							
感染性胃腸炎	655	5	37	81	73	59	72	57	54	51	36	29	72	9	20							
水痘	25	1	1	3	-	2	4	2	1	2	5	1	2	-	1							
手足口病	201	1	6	49	36	28	28	26	15	2	4	3	2	-	1							
伝染性紅斑	3	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん	32	1	9	15	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	20	-	1	6	4	4	2	-	1	2	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	7	-	-	-	-	-	3	2	1	-	-	1	-	-	-							
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	43	-	1	-	1	4	2	1	3	-	2	-	3	-	2	12	8	3	1	-	-	-
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	22	1	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	7					
新型コロナウイルス感染症(入院)	18	2	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	12					

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第40週 (10月2日～10月8日)

令和5年10月25日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:**インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(30.85)、千葉県(21.08)、山口県(19.22)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は258例と前週と比較して増加した。都道府県別では39都道府県から報告があり、年齢別では0歳(15例)、1～9歳(98例)、10代(36例)、20代(5例)、30代(5例)、40代(8例)、50代(6例)、60代(11例)、70代(28例)、80歳以上(46例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は北海道(8.19)、沖縄県(7.52)、石川県(7.42)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は1,431例と前週と比較して減少した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢別では0歳(38例)、1～9歳(49例)、10代(19例)、20代(18例)、30代(23例)、40代(40例)、50代(73例)、60代(140例)、70代(366例)、80歳以上(665例)であった。

**小児科定点報告疾患(主なもの):**RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(1.57)、福島県(0.53)、岩手県(0.43)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は福岡県(5.83)、沖縄県(4.97)、大阪府(3.82)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.89)、山口県(3.67)、奈良県(3.53)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(7.67)、香川県(5.79)、宮崎県(4.89)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(5.20)、佐賀県(5.13)、福井県(4.60)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は静岡県(0.08)、山形県(0.07)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(2.50)、佐賀県(2.17)、高知県(2.00)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は福井県(0.12)、群馬県(0.11)、宮崎県(0.11)、鹿児島県(0.08)である。

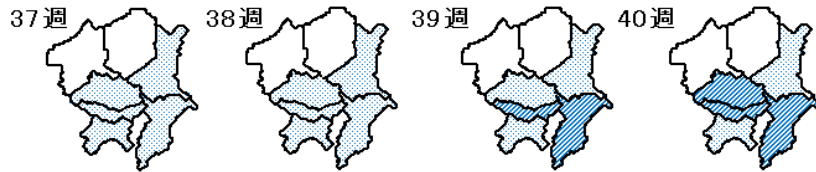
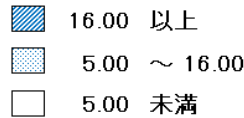
**基幹定点報告疾患:**マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第37週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は青森県(0.67)、埼玉県(0.25)、新潟県(0.23)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告は2週連続で増加した。岩手県から3例報告があり、年齢別では5～9歳(3例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年 第40週(10月2日～10月8日):通巻第25巻 第40号 より

## <関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、千葉県(21.08)、東京都(16.44)、埼玉県(16.14)からの報告が多い。

### インフルエンザ



		2023年 40週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	49,212	22,830	1,333	275	369	4,163	4,194	6,873	5,623
	定点当たり	9.99	15.09	11.11	3.62	4.24	16.14	21.08	16.44	15.84
新型コロナウイルス感染症	報告数	25,630	7,326	821	431	441	1,365	1,241	1,514	1,513
	定点当たり	5.20	4.84	6.84	5.67	5.07	5.29	6.24	3.62	4.26
RSウイルス感染症	報告数	575	96	13	20	6	16	8	20	13
	定点当たり	0.18	0.10	0.17	0.42	0.11	0.10	0.06	0.08	0.06
咽頭結膜熱	報告数	5,854	1,662	124	31	54	375	226	556	296
	定点当たり	1.87	1.74	1.65	0.65	1.00	2.30	1.82	2.11	1.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	6,316	2,040	157	63	65	429	303	580	443
	定点当たり	2.01	2.14	2.09	1.31	1.20	2.63	2.44	2.21	1.96
感染性胃腸炎	報告数	8,926	2,770	156	74	222	643	343	822	510
	定点当たり	2.85	2.91	2.08	1.54	4.11	3.94	2.77	3.13	2.26
水痘	報告数	301	96	5	4	1	22	5	36	23
	定点当たり	0.10	0.10	0.07	0.08	0.02	0.13	0.04	0.14	0.10
手足口病	報告数	4,979	1,772	68	108	127	311	242	546	370
	定点当たり	1.59	1.86	0.91	2.25	2.35	1.91	1.95	2.08	1.64
伝染性紅斑	報告数	58	24	2	2	-	2	1	12	5
	定点当たり	0.02	0.03	0.03	0.04	-	0.01	0.01	0.05	0.02
突発性発しん	報告数	796	234	11	15	15	46	20	69	58
	定点当たり	0.25	0.25	0.15	0.31	0.28	0.28	0.16	0.26	0.26
ヘルパンギーナ	報告数	1,667	330	15	18	19	45	35	126	72
	定点当たり	0.53	0.35	0.20	0.38	0.35	0.28	0.28	0.48	0.32
流行性耳下腺炎	報告数	140	55	5	-	6	9	7	12	16
	定点当たり	0.04	0.06	0.07	-	0.11	0.06	0.06	0.05	0.07
急性出血性結膜炎	報告数	13	3	-	-	-	2	-	-	1
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	0.05	-	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	609	251	37	5	5	28	34	46	96
	定点当たり	0.89	1.24	2.18	0.42	0.36	0.68	1.06	1.18	2.00
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	2	-	-	-	-	-	1	1
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.04	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	24	7	-	-	2	2	-	-	3
	定点当たり	0.05	0.08	-	-	0.22	0.17	-	-	0.25
マイコプラズマ肺炎	報告数	28	6	2	-	-	3	-	1	-
	定点当たり	0.06	0.07	0.15	-	-	0.25	-	0.04	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)



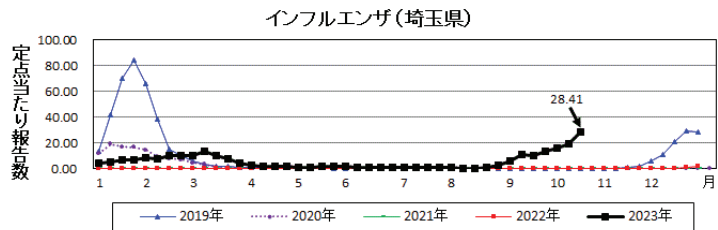
- 感染症発生動向調査 2023年**
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
  - ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
  - ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第21週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第22週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第23週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第24週](#)

## 感染症の流行状況 2023年 第42週

2023年第42週（10月16日～10月22日）の要点

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、前週と比較して大きく増加しました。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★★	<a href="#">手足口病</a>	↓	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	→	—	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性赤しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	↑	★★★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↓	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

